2019

日本学校改善学会 2019 大会プログラム

The Japan School Improvement Research Association

CHANGE THE SCHOOL.

CHANGE THE WORLD.

By Education and Leadership.

2019 年 1 月 25 日（金）-26 日（土）

松山市教育研修センター，愛媛県

松山市文京町 2-1 089-989-5144

J-SIRA

The Japan School Improvement Research Association

愛媛県松山市文京町 3

愛媛大学大学院教育学研究科

日本学校改善学会事務局

089-927-9529

日程

2019/1/25（金）

13:00～14:00　理事会・紀要編集委員会

14:30～17:00　課題研究シンポジウム（大講義室）

17:30～18:30　総会・学会説明会（大講義室）

2019/1/26（土）

9:00～10:30　Session Ⅰ

11:00～12:30　Session Ⅱ

13:30～15:00　Session Ⅲ

15:30～17:00　Session Ⅳ

17:30～19:30　情報交換会（愛媛大学教育学部本館）

2019/1/25（金）

課題研究シンポジウム

会場：大講義室（3F）14:30-17:00

司会：藤原文雄（国立教育政策研究所）
　　柏木智子（立命館大学）

先生がつぶれる学校、先生が生きる学校／妹尾昌俊（学校マネジメントコンサルタント）

チーム学校で進める働き方改革／榎木奨悟（新居浜市教育委員会）

プロフェッショナルとしての働き方改革／露口健司（愛媛大学大学院）

メンタルヘルスと働き方改革／高木　亮（就実大学）

総会・学会説明会

会場：大講義室（3F）17:30-18:30

会員の方、入会ご希望の方、どうぞご参加ください。

2019/1/26（土）

Sessions Ⅰ【9:00-10:30】

Division A　【委員会セッション】教員・校長の育成指標（スタンダード）の活用

会場：大講義室（3F）9:00-10:30

司会・討論者：大野裕己（滋賀大学大学院）

育成指標の機能と学校教育の質向上／大杉昭英（教職員支援機構）

テキストマイニングによる「校長の指標」分析：日本における潜在的校長像の解明／露口健司（愛媛大学大学院）

中学校における OJT の課題と対策－経験の浅い教員の成長を支援するかかわり－／尾後千恵（愛媛大学教職大学院）

ミドルリーダーの育成を目指した効果的な研修の在り方に関する研究／山岡健二（愛媛県総合教育センター）

Division B 教職員の職能成長と人材育成(1)

会場：中研修室（3F）9:00-10:30

司会・討論者：大林正史（鳴門教育大学大学院）

教育センター開設期における現職研修の成立過程／岩瀬弘憲（佐賀県教育センター）

若手教員の教職に対する考え方や指導技術人間関係構築力等を育成する指導法／片岡克哉（愛媛大学教職大学院）

学校チャレンジサポート講座の効果的な支援の在り方に関する研究／澤井一恵（広島県立教育センター）

外国語教育改革の実現に向けた地教委の教育施策に関する一考察－中核市 A 市における事業改善の事例から－／片山弘喜（宮崎市教育情報研修センター）

Division C 教職員の主体性に基づく働き方改革と業務改善

会場：小研修室 1-2（2F）9:00-10:30

司会・討論者：高木亮（就実大学）

働き方改革につながるコストパフォーマンスを活用した学校経営の改善－学校経営判断における新たな着眼点－／小林伸行（広島市立長束中学校）

発達障害傾向のある児童を担任する教師のストレスと支援／高田純（香川大学）

やる気を引き出す業務改善研修プログラム－業務の見直しによる働き方改革－／玉井真一（愛媛大学教職大学院）

統合型校務支援システムは教職員の業務改善につながるか／檜垣賢一（愛媛大学教職大学院）

Sessions Ⅱ【11:00-12:30】

Division A　【委員会セッション】実践研究の新たな方法論

会場：大講義室（3F）　11:00-12:30

司会・討論者：山下絢（日本女子大学）

教職志望者・教師の幸福度の基礎集計報告－学校現場と研究者が分業する調査研究法の提案（基礎分析編）－／高木亮（就実大学）

戦後の教員勤務時間調査のメタ分析－学校現場と研究者が分業する調査研究法の提案（量的メタ分析編）－／神林寿幸（明星大学）

幸福度推移を測定するライフライン法と面接の課題－学校現場と研究者が分業する調査研究法の提案（質的簡易分析編）／高田純（香川大学）

キャリアの転機をアセスメントする TEM 法と面接の課題－学校現場と研究者が分業する調査研究法の提案（高度分析編）－／長谷守紘（兵庫教育大学大学院）

Division B 教職員の職能成長と人材育成(2)

会場：中研修室（3F）　11:00-12:30

司会・討論者：城戸茂（愛媛大学大学院）

教員育成コミュニティの構築について／伊藤文一（福岡女学院大学）

高大連携事業による職能成長と生徒の学習意欲の向上－トリプルウィン型実習モデルの開発－／伊賀上大三（愛媛大学教職大学院）

教師の省察力を高め主体性を促す校内研修の在り方－若手教員の育成を中心にした事例的研究－／長谷川大三（愛媛大学教職大学院）

教職大学院プログラムのカリキュラムマネジメント－名古屋市・愛知県教育委員会との協働プロジェクトを中心として－／磯部征尊（愛知教育大学大学院）・伊藤大輔（秋田県立大学）・倉本哲男（愛知教育大学大学院）

Division C　コミュニティ・スクールの可能性

会場：小研修室 1-2（2F）　11:00-12:30

司会・討論者：大林正史（鳴門教育大学大学院）

人口減少社会に対応する「地域における学校の姿」をデザインする－コミュニティ・スクールの調査研究から－／遠藤敏朗（愛媛大学大学院）

兵庫県稲美北中学校におけるコミュニティ・スクールの取組―『北中プライド』を創り出すために―北谷錦也（兵庫県稲美町立稲美北中学校）・松尾哲子（兵庫県稲美町教育委員会）・諏訪英広（兵庫教育大学大学院）

地域とともにある学校づくりの課題－学校教育目標に着目して－／西井直子（松坂市立久保中学校）・諏訪英広（兵庫教育大学大学院）
コミュニティ・スクールは子どもの何を育むか／井原光明（愛媛大学教職大学院）

Division D チームで進める学校改善と生産性向上
会場：小研修室３（2F）11:00-12:30
司会・討論者：大野裕己（滋賀大学大学院）
学校の課題解決に向けた校内チーム制の効果的な進め方／秋田浩志（岡山県総合教育センター）
同僚を支える教師のナラティヴ実践－コーチングの視点による相互作用に着目して－／宮本真人（愛媛大学教職大学院）
教育施策における『生産性』とは何か－A 県 B 市を対象に－／中谷仁美（兵庫教育大学大学院）
チーム学校推進主任のリーダーシップ実践／楠井徳久（愛媛大学教職大学院）

Sessions Ⅲ【13:30-15:00】

Division A 教職員のやりがいと幸福感
会場：大講義室（3F）13:30-15:00
司会・討論者：川上泰彦（兵庫教育大学）
教員のやりがいと幸福感を高める業務改善研修の開発的研究／児島哉也（愛媛大学教職大学院）
公立小中学校教員の生活満足度を規定する要因／神林寿幸（明星大学）
教師のワークエンゲイジメントに関する測定指標の作成／清水安夫（国際基督教大学）・高木亮（就実大学）・高田純（香川大学）・藤原忠雄（兵庫教育大学大学院）
高校教員のワークエンゲイジメントと幸福感／武智義尚（愛媛大学教職大学院）

Division B 組織体制による生徒指導とキャリア教育
会場：中研修室（3F）13:30-15:00
司会・討論者：生田淳一（福岡教育大学）
パネルデータ分析から見える生徒会活動における役割と社会性の変化／城戸茂（愛媛大学大学院）
中学校から高校へのトランジションと時間的展望／長谷守紘（兵庫教育大学大学院）
学級活動を中心とした自己指導能力の育成－目標設定に着目して－／岡田誠（愛媛大学教職大学院）
対人関係向上ゲーム（いじめ防止プログラム）の作成と効果的な活用の工夫／小田哲志（愛媛大学大学院）・藤原一弘（愛媛大学）

Division C 教員養成・研修の新たなアプローチ
会場：小研修室 1-2（2F）13:30-15:00
司会・討論者：柏木智子（立命館大学）
教職大学院等の研修を生かした学校改善－いじめ STOP アカデミアを活用して－／村上正（松山市立東中学校）・杉澤嘉穂（松山市立石井小学校）・小田哲志（愛媛大学大学院）
地域を活かし人が育つ学校改善－地域貢献をめざす教職大学院の実践研究－／髙橋葉子（愛媛大学大学院）
保育・教職志望学生の幸福感の基礎研究／高木亮（就実大学）・小見山安奈（就実大学学生）・杉本夏子（就実大学学生）・辻奈々穂（就実大学学生）・森安佑紀（就実大学学生）・門原真佐子（就実大学）
Knowledge Management 理論を用いた学校組織の知識創造についての研究－授業研究における知識創造から教師個人への「落とし込み」について－／外山賢一（愛知県刈谷市立かりがね小学校）

Division D 先端的実践とカリキュラム・マネジメント
会場：小研修室３（2F）13:30-15:00
司会・討論者： 伊藤文一（福岡女学院大学）
小中学校における色彩教育の現状と今後の課題／入江誠剛（福岡教育大学大学院）・池尻愛（日本色彩心理学スクール）
教育における色彩の活用と重要性／池尻愛（日本色彩心理学スクール）
小学校における国際教育の実践－青年海外協力隊員との交流を通して－／阪井園子（兵庫教育大学教職大学院）・諏訪英広（兵庫教育大学大学院）
附属小における問題解決学習のカリキュラム・マネジメント／倉本哲男（愛知教育大学大学院）
狂言の魅力を見つけることを通して、思考力を育てる国語科学習指導／三ツ橋理恵（鳴門教育大学教職大学院）

Sessions Ⅳ【15:30-17:00】

Division A 保護者・地域のつながりづくり
会場：大講義室（3F）15:30-17:00
司会・討論者：入江誠剛（福岡教育大学大学院）
新任管理職の気象災害に対する防災管理の意識について／小川雄太（兵庫県立視覚特別支援学校）・當山清実（兵庫教育大学大学院）
自分が好き、仲間・学校が好き、地域が好きな児童の育成－カリキュラムマネジメントの充実を通して－／大山和則（愛知県知立市立八ツ田小学校）
家庭・地域と心でつながる学校づくり－心のつながりをどうコーディネートするか－／野村浩（四国中央市立新宮小・中学校）
保護者の学校協力行動の規定要因に関する研究―ロジスティック回帰分析を中心に―／木口雅也（兵庫教育大学大学院）

Division B 学力向上と学習習慣の定着化
会場：中研修室（3F）15:30-17:00
司会・討論者：柏木智子（立命館大学）
全ての児童が主体的に参加し「分かる・できる」学びの実現を目指して－授業のユニバーサルデザイン化の手立てを取り入れて－／石津善久（四国中央市立寒川小学校）
低学力地域における学力向上への実践事例／永原正己（愛媛大学教職大学院）
子どもの学習時間に関するパネルデータ分析／山下絢（日本女子大学）・中村亮介（福岡大学）・赤林英夫（慶應義塾大学）
国際成人力調査（PIAAC）からみた人的資本と賃金の関係／山下絢（日本女子大学）・室賀厚子（コロンビア大学大学院）・益山未奈子

Division C ネットワークを活用した地域創生・学校改善・人材育成
会場：小研修室 1-2（2F）15:30-17:00
司会・討論者：相良誠司（福岡市立福岡西陵高等学校）
地域社会で生かせる商業教育－ネットワーク力を生かして－／青野純士（愛媛大学教職大学院）
小中一貫教育コーディネーターを活用した施設分離型小中一貫の円滑な推進方法の検討／加藤達也（静岡大学教職大学院）
小中接続を円滑にするソーシャルスキルの教育方法の開発・評価／門原真佐子（就実大学）・上森宏樹（就実大学生）・遠藤隆平

（就実大学生）・高木亮（就実大学）
福祉・新しいコミュニティを創出する「地域プラットフォーム」の可能性－地域コーディネーターを中心とした家庭支援チームの連携・協働－／野村ゆかり（高知市立潮江南小学校）

Division D 【委員会セッション】Ed.D（教職博士）は実現できるのか？

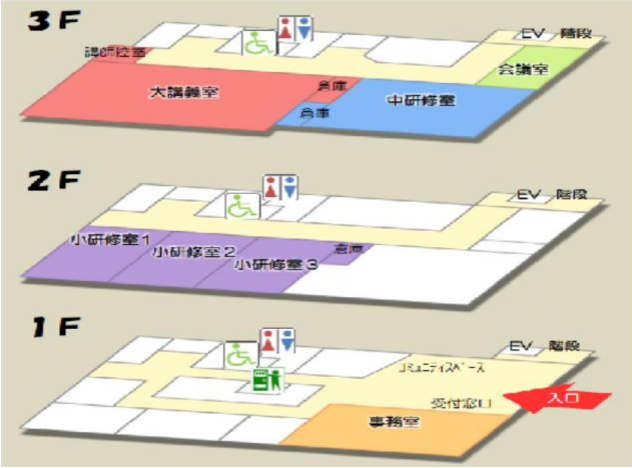
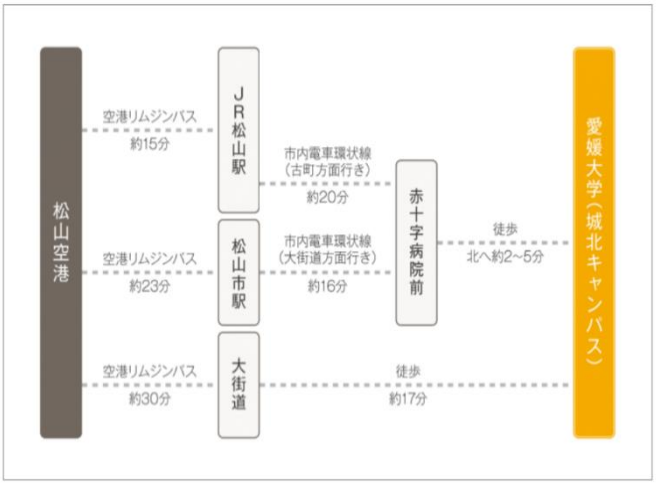
会場：小研修室３（2F）15:30-17:00
司会・討論者：諏訪英広（兵庫教育大学大学院）
米国における教育長のリーダーシップ実践－教育・変革・政治・社会正義－／露口健司（愛媛大学大学院）
アメリカにおける Ed.D.カリキュラムの研究－ハワイ州立大学(University of Hawaii)の Ed.D.指導論を事例に－／倉本哲男（愛知教育大学大学院）
米国の管理職養成における Ed.D と Ed.S／大野裕己（滋賀大学大学院）

情報交換会

会場：17:30-19:30
場所：愛媛大学教育学部本館２階
参加費：4000 円を予定いたしております。
形態：立食方式です。

参加予定の皆様へ

●Sessions 発表者以外の方は，学会ウェブサイトより「大会参加」及び「情報交換会」参加申し込みをお願い致します。また、会員の方で当日ご欠席される場合は、同申し込みフォームより総会議決委譲の意思表示をお願い致します。

http://j-sira.jp

●学会年会費及び大会参加費は，当日受付にてお支払いください。学会年会費は 4,000 円（学生無料・現職院生を含む），大会参加費は 1,000 円です（課題研究シンポジウムは無料）。
●宿泊手配は，各自でお願い致します。
●当日の昼食は、愛媛大学学生食堂等をご利用ください。
●自由研究発表の時間は 15 分間です。
●会場には、Windows パソコン，プロジェクター，スクリーンを用意しております。使用される場合は，発表当日，データを USB メモリに入れてお持ちください。なお，Power Point をお使いの場合，念のため Power Point 97-2003 バージョンで保存したデータもご準備ください。使用される方は開始時刻の 10 分前までに会場に来て動作確認をしてください。
●当日，発表資料を配布予定の方は，不足が生じないよう必要部数（各自 50 部を目安）をご持参の上，該当会場の係員にお渡しください。資料配布机に置く形で配布させて頂きます。発表直前に大会要員が配布するという形ではありませんので、ご注意ください。資料の複写等のご要望には，大会実行委員会としてお応えできません。発表資料等の送付はご遠慮ください。紛失等の事故が生じることがあります。
●万一，お申し込みいただいた発表を取り止める場合は，必ず事前に大会実行委員会の下記連絡先（いずれか）までご連絡ください。
Jsira2019@gmail.com
090-7447-5160
●会場は愛媛大学正門前にあります。愛媛大学までのアクセスをご参照ください。
●松山市教育研修センターには駐車場がございません。公共交通機関にてお越しください。